



環境経済論A

第7講

公共財としての環境財

公共財としての環境財

- » 1 公共財の定義
- » 2 私的財の定義
- » 3 公共財の分類
- » 4 コモンプール財CPRsとしての環境財



- » 環境問題は、経済学的には、「市場の失敗」として捉えることができる。
- » 前回までの「外部性」での捉え方の他に、「公共財」として捉えることもできる。
- » 市場の失敗（**外部性**，**公共財**，費用遞減産業，情報の不完全性）



1 公共財 Public Goods の定義

- ・「公共部門が供給する財・サービスを公共財という。」←**誤り**
- ・「公共財」はその財・サービスの**経済学的性質**から**厳密に定義**される。
- ・公共財はその性質(市場の失敗を引き起こす性質)から、**結果的に**公共部門が供給することが望ましいという帰結が得られるに過ぎない。
- ・P.A.サミュエルソン P.A.Samuelson, 純粹公共財の定式化

2 純粹私的財 Pure Private Goods の定義

- ・純粹私的財 Pure Private Goodsの定義=排除性+排他性
→市場機構において最適に供給される。
- ・**排除性**: 対価(コスト)を支払うことにより他者の消費を排除できる性質
=対価(コスト)を支払うことによりその消費を独占できる性質
- ・**排他性**(競合性, 非共同消費性): 消費が他者の消費を排他する性質。
=消費すると他者が消費できなくなる性質。
=他者との消費が競合してしまう性質。
=他者との共同消費ができない性質。

公共財 Public Goodsとは

- ・ 公共財=排除性, 競合性の性質を持たない財・サービス
=非排除性, 非競合性の性質を持つ財・サービス

* 非排除性, 非排他性のいずれか一方を持つ財・サービスを「準公共財」Quasi-Public Goodsということがある。

- ・ **非排除性**: 対価(コスト)を支払っても他者の消費を排除できない性質
=対価(コスト)を支払うことによってもその消費を独占できない性質
- ・ **非排他性**(非競合性, 共同消費性): 消費が他者の消費を排他しない性質。
=消費しても他者も消費できる性質。
=他者との消費が競合しない性質。
=他者との共同消費ができる性質。

公共財 Public Goods, 私的財 Private Goods

- 純粹私的財 Pure Private Goods
= 排除性 + 排他性(競合性, 非共同消費性)
- 純粹公共財 Pure Public Goods
= 非排除性 + 非排他性(非競合性, 共同消費性)
- 準公共財 Quasi-Public Goods(コモンズ財)
= 非排除性 + 排他性(競合性, 非共同消費性)
- 準私的財 Quasi-Private Goods(クラブ財) ← 「準公共財」Quasi-Public Goodsということがある。
= 排除性 + 非排他性(非競合性, 共同消費性)

公共財の分類

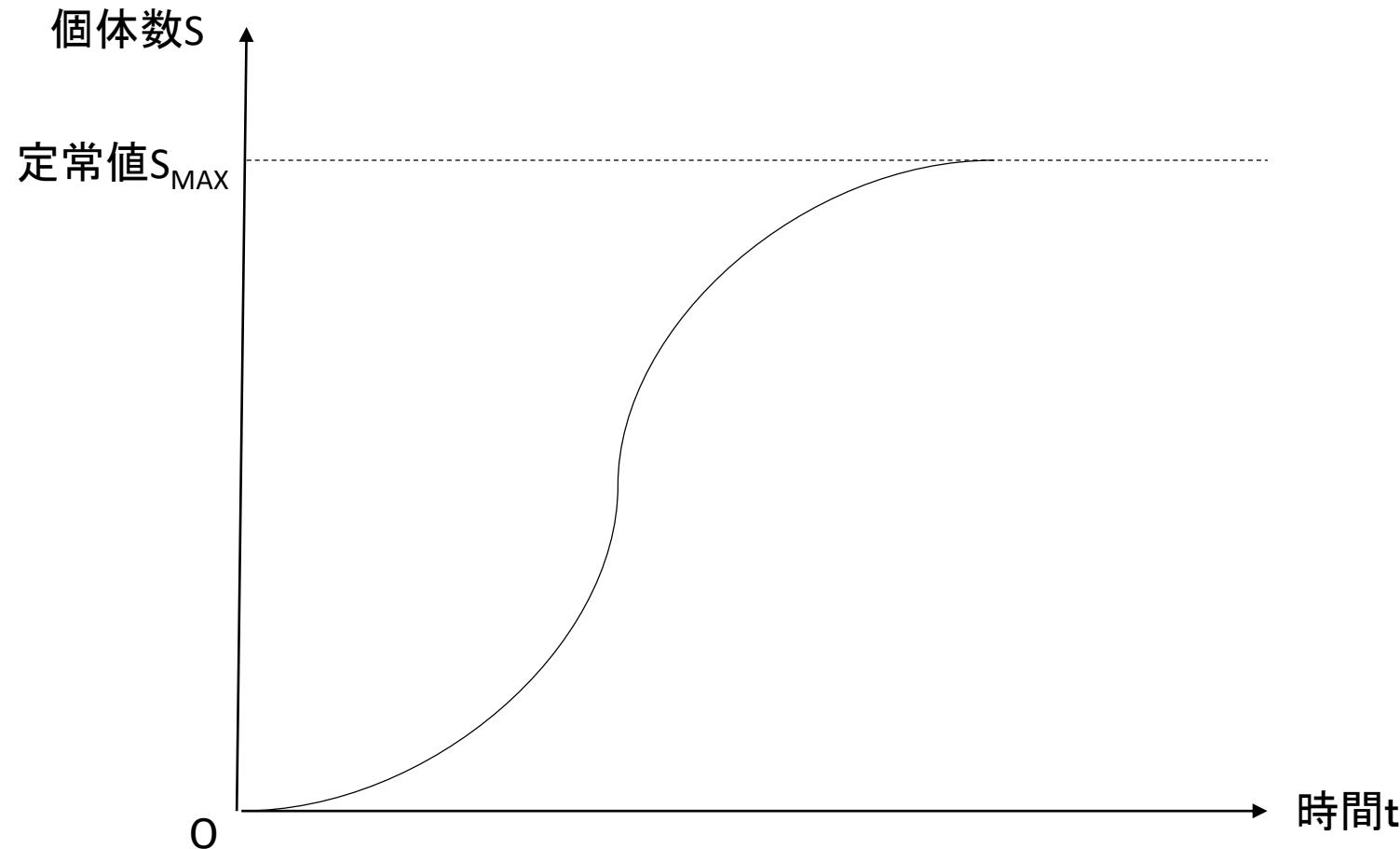
| | 排除性 | 非排除性 |
|-----------------------|--|--|
| 排他性 (競合性, 非共同消費性) | 純粹私的財 | 準公共財(コモンズ財) コモンプール財 (Common Pool Resources, CPRs) |
| 非排他性 (非競合性, 共同消費性) | 準私財(クラブ財) 地方公共財 (準公共財ということがある) | 純粹公共財 |

コモンプール財 (Common Pool Resources, CPRs)

- ・コモンズ(共有財, 共有地), オープンアクセス財
- ・非排除性+競合性
- ・「環境財」の多くがCPRsである。
- ・コモンズ(共有地)の悲劇=「**オープンアクセス**の悲劇」というべき。
- ・G.ハーディン G.Hardin(1968)…・オープンアクセスによる過剰利用, 過剰採取, 過剰採掘により**資源枯渇や環境破壊**が引き起こされる。
- ・CPRsはオープンアクセスであるからこそ「悲劇」を生むのであり, オープンアクセスの条件を管理することで「悲劇」を避けることができる。
- ・共有地の「喜劇」→入会, 里山, 集団管理

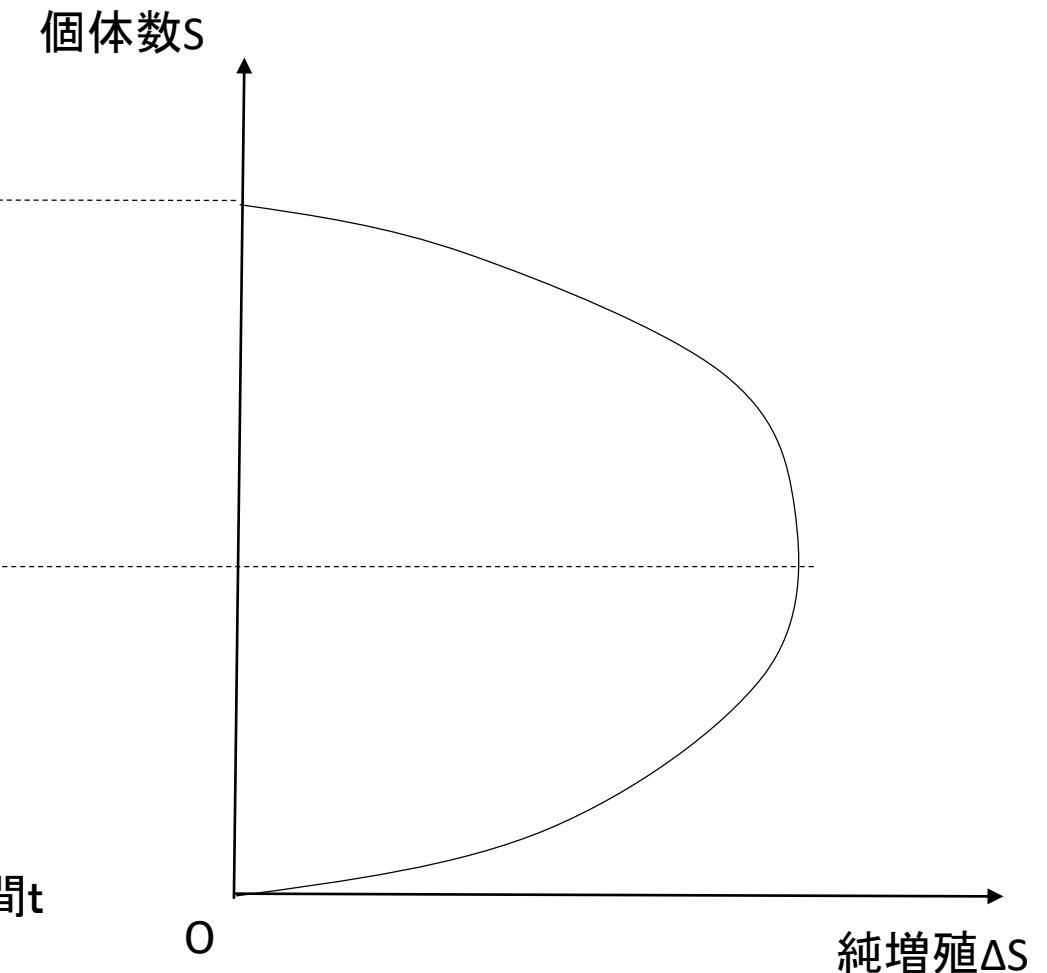
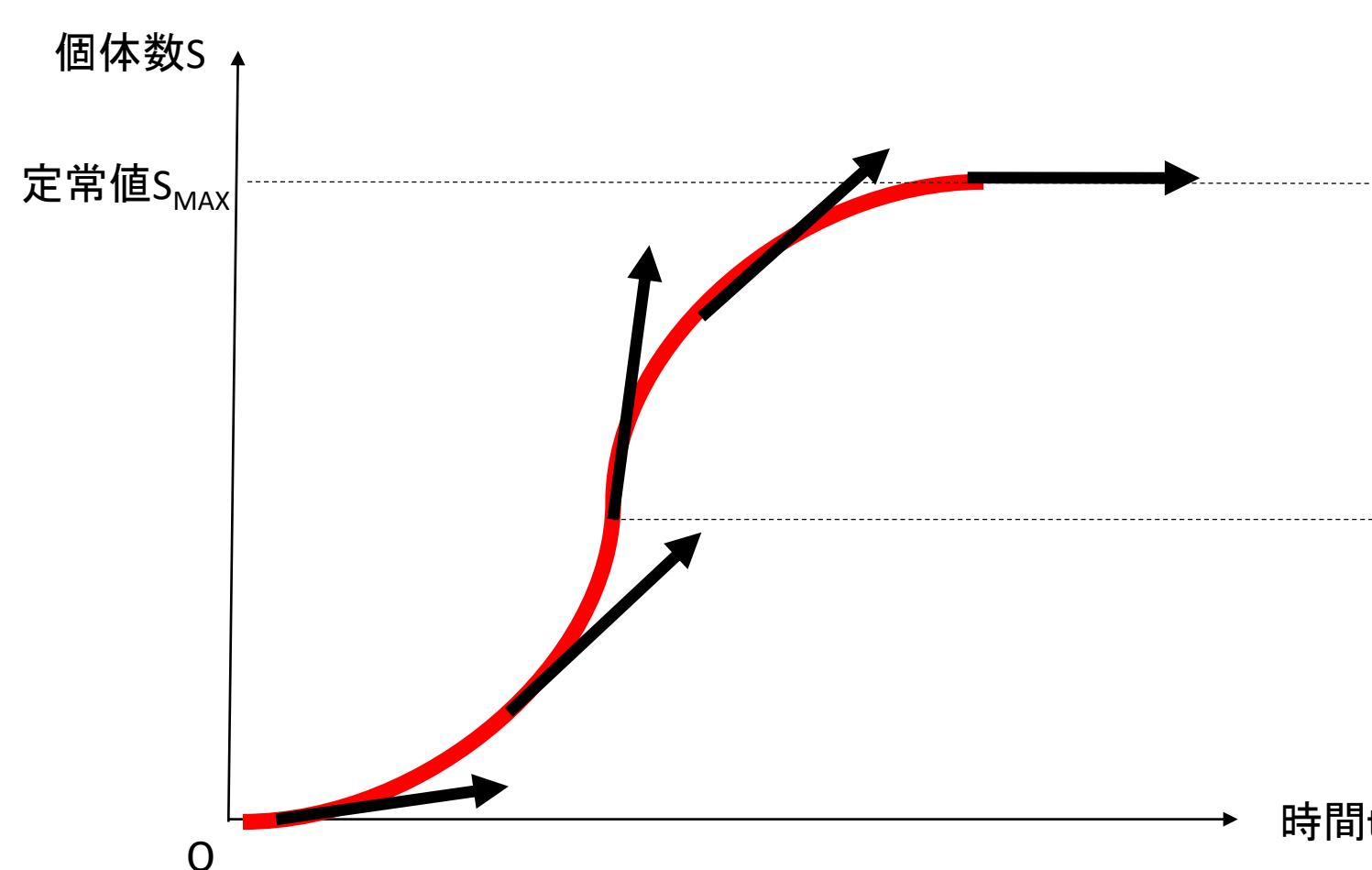
コモンプール財 (Common Pool Resources, CPRs)

- 再生可能資源(生物資源)の個体数S: ロジスティック曲線



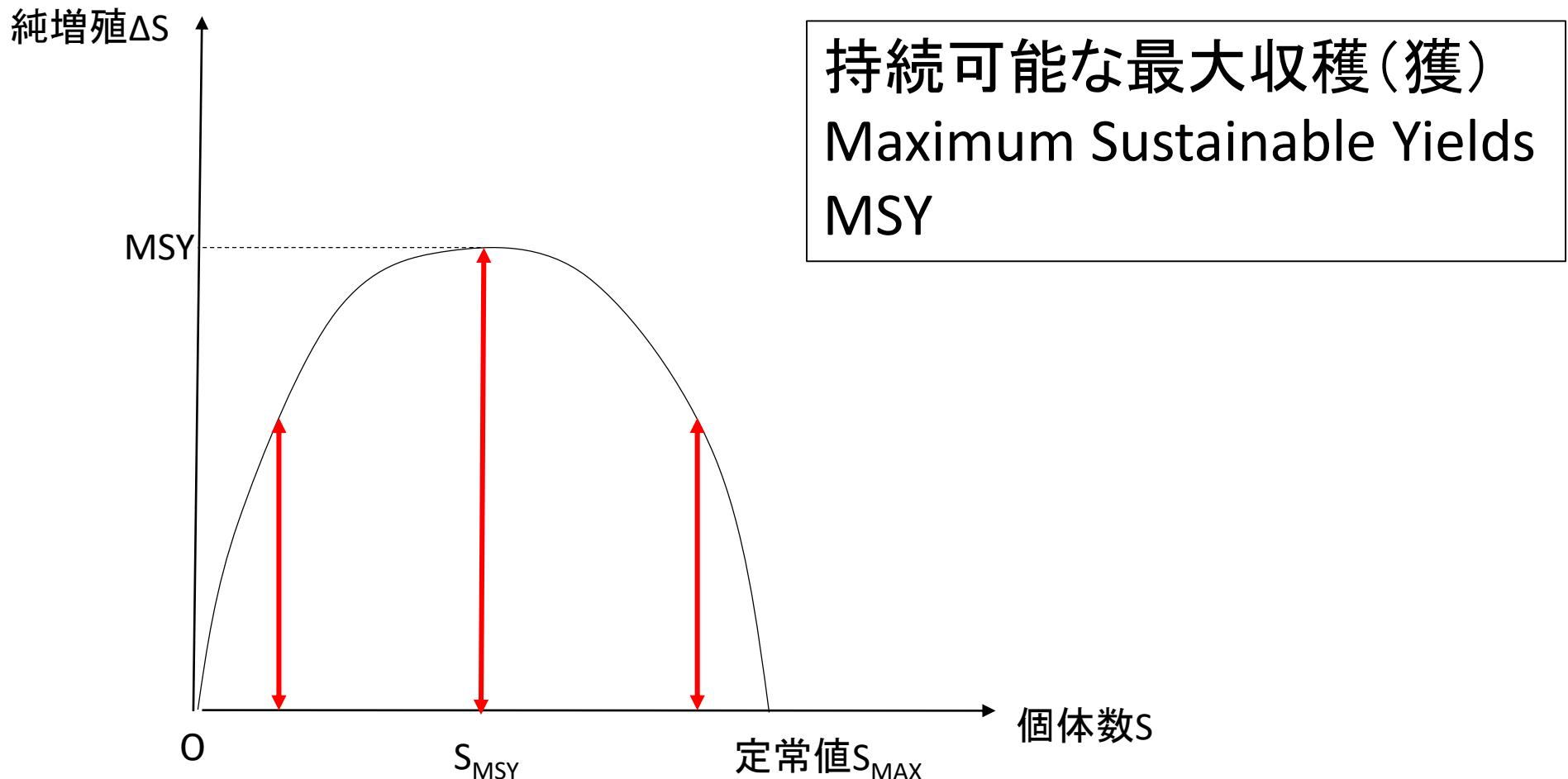
コモンプール財 (Common Pool Resources, CPRs)

- 再生可能資源(生物資源)の個体数Sと純増殖 ΔS



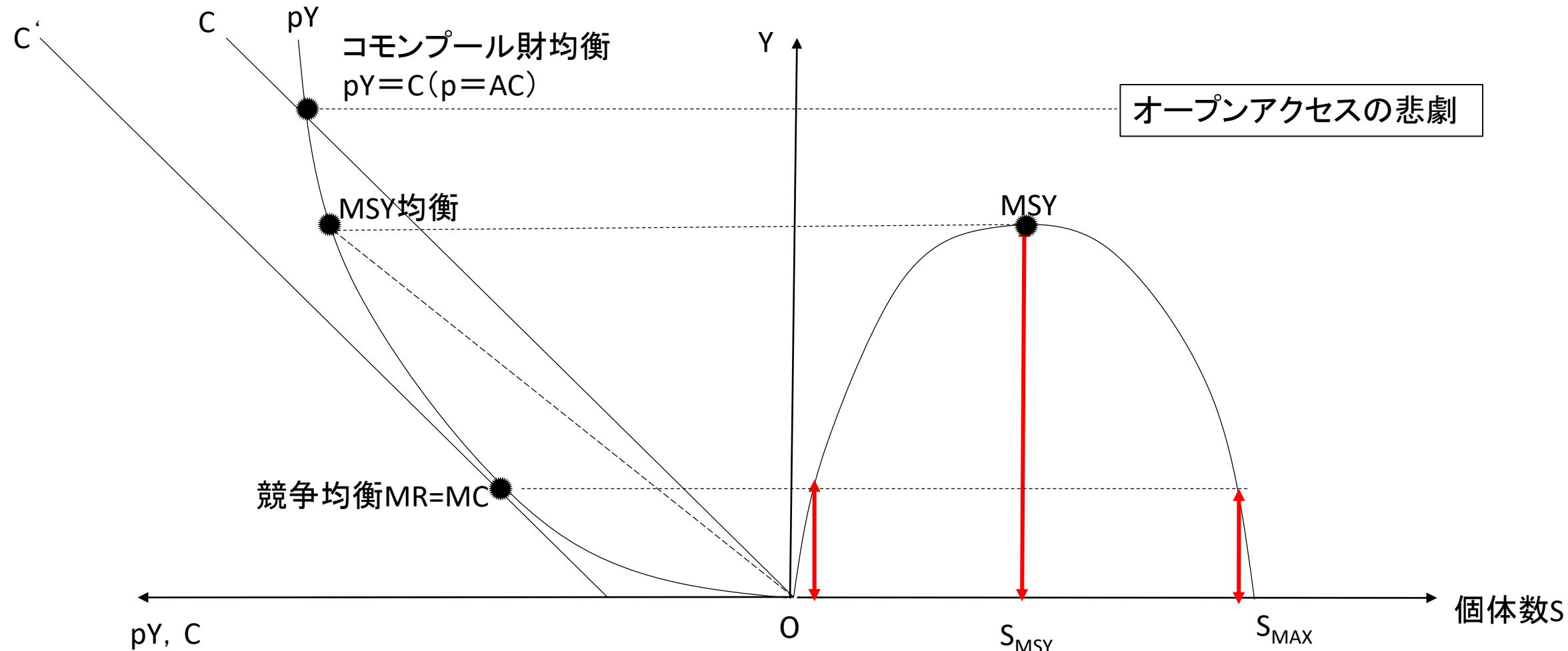
コモンプール財 (Common Pool Resources, CPRs)

- 再生可能資源(生物資源)の個体数Sと純増殖 ΔS



コモンプール財 (Common Pool Resources, CPRs)

- 再生可能資源(生物資源)の収穫(獲)額 pY と収穫(獲)費用 C



まとめ

- ・コモンズ(コモンプール財) ← 非排除性 + 競合性
- ・オープン・アクセスの悲劇 → 環境財の過剰利用の発生 → 環境破壊
- ・適切な環境管理(入会, 入浜など)により過剰利用を制御可能